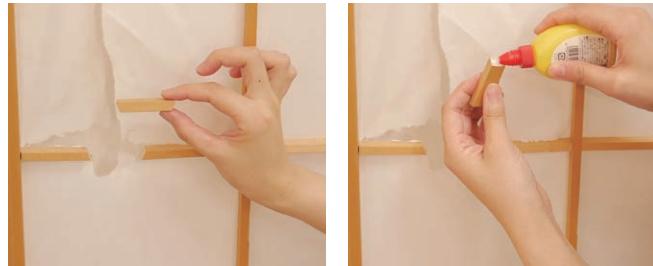


桟の折れを直す

細くてデリケートな障子の桟は、思わぬことで折れるもの。そのままにしておくと、障子全体のゆがみのもとになるので、折れた部分がなくなる前に直しておきましょう。



桟が残っている場合は、そのまま木工用接着剤で固定。残っていなければ、折れた部分を糸のこで斜めにカットします。



模型用などの角材を桟の切り口に合うように逆台形に切り、継ぎ目にあてて木工用接着剤で固定します。



接着剤が乾くまでの間、セロハンテープでしっかりと固定しておきます。

桟の下地調整



桟に凹凸がある場合は、サンドペーパー(#200前後)などで平らにして、削りかすを取り除きます。

注目

障子の破れを直す

障子が汚れていない状態なら、穴の開いたマスごと貼り直すのが、見た目にきれいです。なお②のマスの四方の長さは桟の幅も含めて測ります。



① カッターかカミソリで、破れた障子紙をマスごと切りとります。



② マスの四方の長さを測り、紙をサイズに合わせてカット。障子を裏返して桟にのりを付けます。



③ 桟の外側にはみ出さないように紙を貼ります。のりを付け過ぎないで、紙を左右に引っ張るように貼るのがポイントです。

ワンポイントアドバイス

小さな破れは市販の 障子用シールで…

穴の上に貼るだけで補修ができる障子用シールも市販されています。色や形も豊富で、穴を隠すだけでなく、空間のアクセントとしてもお洒落です。



障子の貼り替え

貼り替え・補修



Q. どんな方法がありますか?

A. アイロンタイプと一枚貼りがあります。

- 障子の種類
- 古い障子紙をはがす
- アイロンタイプで障子の貼り替え
- 一枚貼りで障子の貼り替え
- 桟の折れを直す
- 桟の下地調整
- 障子の破れを直す

やってみよう!

障子の貼り替えに経験や技が必要だったのは昔のこと。アイロンタイプやのり貼りタイプなら、誰でも簡単にできるので、気軽にチャレンジしてください。

古い障子紙をはがす



- 障子を外して全体によくハタキをかけ、ホコリをきれいに落としておきます。



- のり付きの面を表にして、はがし剤を桟に塗り、3~5分ほどおきます。また、はがし剤がない場合はお湯をたっぷりとスプレーすると良いでしょう。



- のりがふやけたら、紙の両面を持って、破かないようにゆっくりとはがします。

【アイロン貼りの場合】



紙の上からアイロンを当て、熱いうちにはがします。

【両面テープの場合】



ドライヤーを当てながら、ゆっくりはがします。

- 残ったのりや紙は割り箸でこすり、仕上げに固く絞ったぞうきんで拭きます。



アイロンタイプで障子の貼り替え

のりを使わないので簡単

のりを使わず、紙の上からアイロンをかけて貼っていくので簡単。熱いうちならすぐにはがれるので、やり直しも利いてラクに貼り替えられます。



- 紙の裏表を確認し、貼る位置を決めます。紙が曲がらないように気を付けながら、アイロンで四隅を仮止めします。



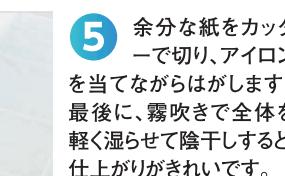
- アイロンは紙の中心部から外に向けて5~10秒程度でゆっくりとかけます。



- 余分な部分はカッターで切り落とします。



- 周囲にアイロンをかけ接着します。

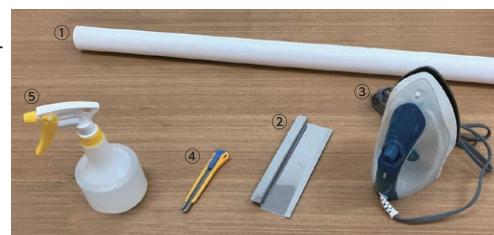


- 余分な紙をカッターで切り、アイロンを当てながらはがします。最後に、霧吹きで全体を軽く湿らせて陰干しすると、仕上がりがきれいです。



使用するもの

- ①アイロン用障子紙
- ②定規
- ③アイロン
- ④カッター
- ⑤霧吹き



のり貼りで障子の貼り替え

きれいに仕上がる一枚タイプ

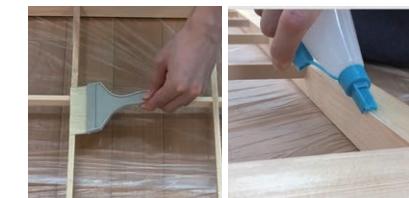
継ぎ目や貼り合わせもなく、すっきりときれいに仕上がるのり貼りタイプ。アイロンタイプ同様貼り替え作業も簡単なので、初心者にもおすすめです。



- 障子紙を桟の上に置き、上端をテープで2~3カ所仮止めして障子の上に広げ、曲がりやたわみがないか確認します。

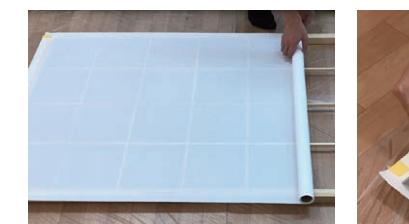


- 位置決めのテープを貼ったままで、初めの状態に巻き戻し、枠の外に置きます。



- 【水溶きのりの場合】水でのりを溶かし、刷毛の側面で桟にのりを付けます。

- 【スティックタイプの場合】先端を桟にあて、スライドしながらのりを付けます。



- 障子紙をゆっくりと転がして広げていきます。



- 貼り終えて、のりが半乾きになったら、定規をあてて余分な紙を切っていきます。



- 霧吹きで水を全体にスプレーして完成。こうしておくと、貼った後多少緩んでいても、ピンと張った仕上がりになります。